

# 環境マネジメントシステム運用

## 環境マネジメントシステムの運用

### ●環境意識向上

地球温暖化、廃棄物処理、化学物質等社会人並びに企業人として環境に関する認識と理解を深めるために毎年環境教育を行っています。教育は全従業員を対象にして一般的な環境知識、トラックの排出ガス、事故時の対応の専門的な教育並びに環境管理状況を監視する監査員教育等を行っています。

#### 教育内容

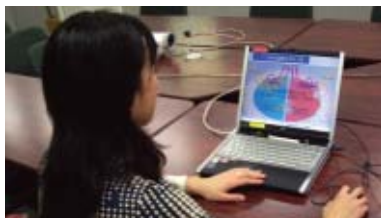
教育内容	内容	受講対象者
一般教育	活動動向・活動方針、活動内容・EMS運用	全従業員
専門教育	環境インフラ維持管理・緊急事態の対応	業務従事者
監査員教育	内部監査員育成&維持研修	内部監査員

#### 教育実施指示



### ●一般教育(Web)

Web教育で実行し理解度テストの全問正解で認識向上を図っています。



### ●監査員教育

ISOの知識と監査方法、力量のレベルアップ等を2日間行っています。

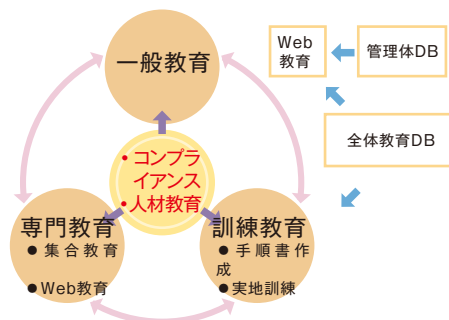


### 標語受賞者のひとこと

最近言われる地球温暖化などに対して今私たち拠点の一人ひとりがEcoに対して何が出来るのだろうか身近なことが世界に開けるはずとの思いを込めました。

(2LSP京葉支店 福田 久美)

### ●環境教育体制と教育内容



### ●環境標語

全従業員の応募の中から最優秀標語を職場に掲示し意識向上を図っています。

#### 各年度の環境標語

年度	標語
2007	効率配車でCO <sub>2</sub> 削減 ストップさせよう温暖化
2006	知恵と工夫で省エネ活動 ストップさせよう温暖化
2005	費用の削減・資材の削減 事業活動で環境経営
2004	トラック輸送の効率化 地球も喜ぶCO <sub>2</sub> 削減 費用も削減 環境経営

2008年度標語  
ロジスティックスの現場から  
世界へ発信 エコ包装 エコ輸送

## 環境監査

監査は社内の監査員が実施する“内部監査”と有資格を持った社外の監査員による“相互内部監査”、NECグループが実施する“環境経営監査”並びに外部審査機関によるISO審査を行っています。

社内の監査員だけでなく、社外の監査員、NECグループの監査員による監査で管理システムの改善、環境パフォーマンスの向上に繋がっています。

また、NEC環境経営監査は、環境経営の視点でEMSの運用とNECグループ全体のパフォーマンス向上を目的にソフトウェアのグループ会社を対象に2007年度よりNECの主催により行いNECグループとしてガバナンスの強化を図っています。

NEC環境経営監査はISO登録の審査機関の代替審査の役割を果たしています。

### ●監査の仕組み

#### 監査の種類と監査者

	監査者	監査資格
内部監査	社内監査員	社内資格認定
相互内部監査	社外監査員	CEAR審査員
NEC環境経営監査	NECグループ監査員	
ISO審査	審査機関	

### ●NEC環境経営監査の検出・課題(抜粋)

内容	区分
内部監査の課題事項の是正処置は指摘事項と同じ様式で管理して下さい。	改善
全社の活動実績が6ヶ月単位になっています。3ヶ月の管理スパンを検討願います	課題
NECが育成する「エコ・エクスセレンス層」レベルに従業員の育成をお願いします。	課題

#### 監査の種類と被監査部門

被監査部門	審査				
	内部監査	相互内部監査	NEC環境経営監査※	ISO審査	
全社システム	—	○	○	○	
事業部管理体	—	○	○	○	
支店/営業所管理体	○	—	○	○	

※NEC環境経営監査は審査機関の代替審査となる



NEC環境経営監査



相互内部監査